

パースの水の現状

パースの水について考えるには、まず現在の状況を知ることが大切です。
「昨年は降水量不足だった」とは、どの程度の状態だったのでしょうか。

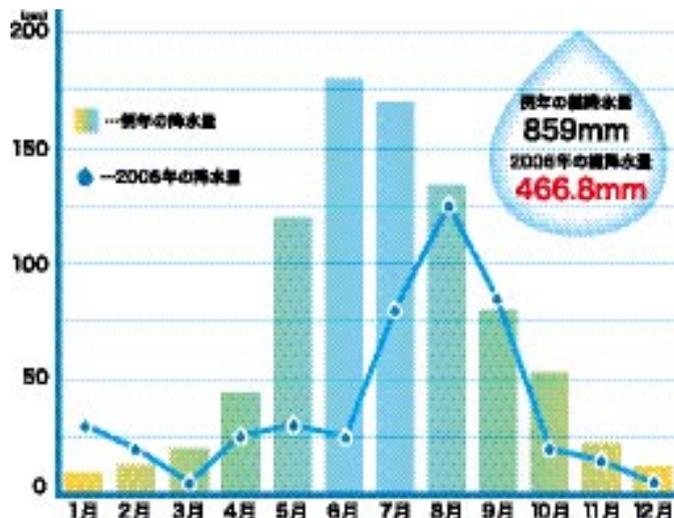
ダムの状態

ダム名	現在の貯水量 (ML)	貯水量の割合 (%)
マンダリング・ダム	30,150	47.41
ビクトリア・ダム	3,150	33.29
チャーチマンブルック・ダム	1,312	58.55
キャンニング・ダム	20,575	22.77
ワンゴング・ダム	20,360	34.05
サーペンタイン・ダム	32,961	23.94
北ダングラップ・ダム	20,561	27.47
コンジュラナップ取水堰	152	84.44
南ダングラップ・ダム	38,368	18.72
スターリング・ダム (都市水供給用)	18,256	43.65
Total	185,845	27.13

(2007年1月5日現在) Information courtesy of the Water Corporation

パースの主要ダム10カ所を取り上げてみても、ほとんどのダムが貯水量の半分にも満たないことが分かる。コンジュラナップ取水堰のような比較的小さなダムでは80%を越えているが、全体では約27%の水しか残っていないという状態である。

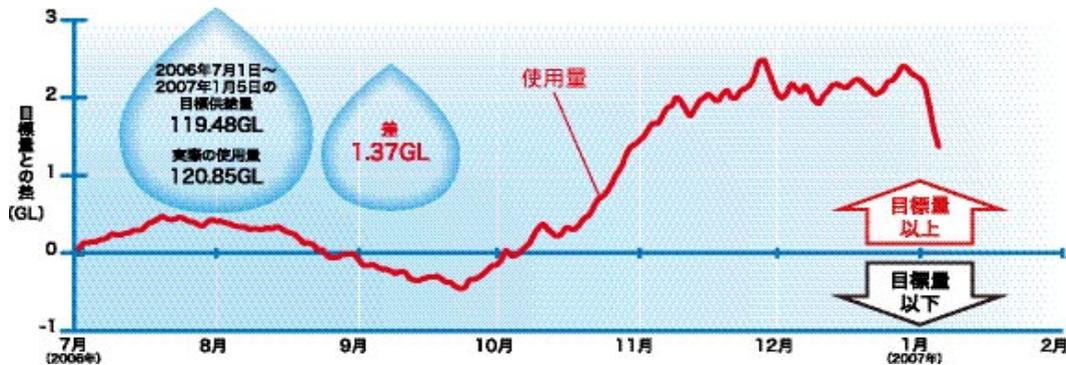
2006年のパースの降水量



Information courtesy of the Water Corporation

平均以上の降水量に恵まれた一昨年 (2005年) だったが、昨年の2006年は観測史上最低の降水量であった。例年に比べると約半分の降水量しか記録することができず、中でも5~6月の降水量は平均をはるかに下回った。

水の目標供給量と実際の使用量



Information courtesy of the Water Corporation

西オーストラリア州政府が目標としている水の供給量を、実際の使用量が11月以降、大幅に超えていることが分かる。また、2006年7月1日から現在(2007年1月5日)までの総合使用量は、目標供給量を1.37GLオーバーしている。
 (このグラフは、パースとマンジュラのみを対象とした目標量、及び使用量です)

規制

西オーストラリア州では年々深刻化される水不足により、植物へのスプリンクラーによる散水に規制が設けられている。

ハウスナンバー (下一桁)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月

パースを含む、西オーストラリア州各地の家庭では、ハウスナンバー(下一桁)により、スプリンクラーを使用できる曜日が決められている。また、時間帯も午前9時まで、午後6時以降と細かく規制され、どちらかの時間帯に1日1回のみ散水となる。尚、人間が手でホースを持ち散水する場合は、ホースの出口が1つであれば、時間帯や曜日は規制の対象ではない。